

zoom

運用コスト

Zoom と Microsoft Teams の比較



2,955 ドル

Microsoft
Teams

1,421 ドル

zoom



2023年1月～2月、Metrigy社はMicrosoft TeamsとZoomの両社プロダクトを使用しているエンドユーザー組織517社を対象に、運用コストに関する実態調査を行いました。調査の結果、Microsoft Teamsを5年間使用した場合の総コストは平均で2,955ドルだったのに対し、Zoomは1,421ドルであることが判明しました。つまりZoomなら52%節約できるということです。これらのコストには、両プラットフォームをサポートするための人員配置、トレーニング、管理サービスが含まれます。

Metrigy社による2023年レポートの主な統計データ

	Zoom	Microsoft Teams
1回限りの料金 (導入とトレーニング)	44ドル	68ドル
定期的に発生する年間運用コスト (継続的な管理・サポート)	275ドル	577ドル
5年間のTCO総額	1,421ドル	2,955ドル

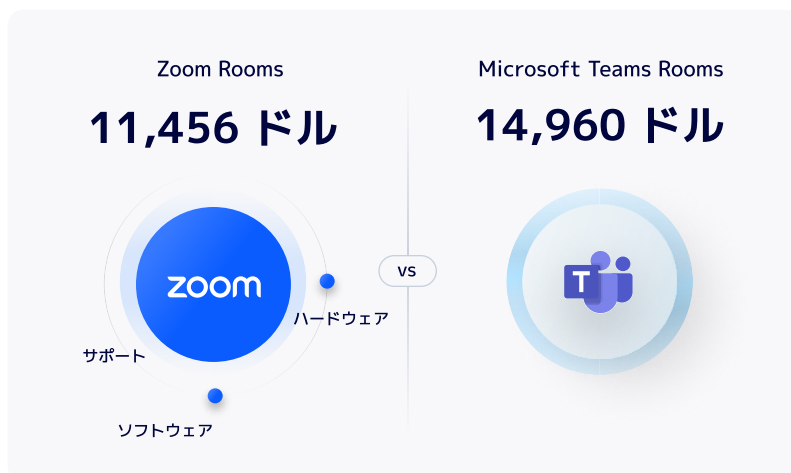
注: アンケートに回答したMicrosoftの顧客のうち82.4%がITスタッフへのトレーニングの必要性を感じていたのに対し、Zoomのお客様では77.2%のみでした。

最新のカンファレンス ルームのコスト

Microsoft も Zoom も、独自のカンファレンス ルームとミーティング スペースのソリューションを提供しており、高い導入率を保持してきました。Metrigy 社の調査参加者の約 86% がこれらのシステムを導入済み、または導入を計画しており、2023 年の調査では Zoom の方がカンファレンス ルーム ソリューションの資本コストと継続的サポートコストが低額であることが示されています。

5 年間の合計で見ると、Zoom Rooms ソリューションのハードウェア、ソフトウェア、継続的なサポートのコストが 11,456 ドルのみであったのに対し、Microsoft Teams Rooms ソリューションでは 14,960 ドルにのぼりました。

これは、23% のコスト削減に相当し、ルーム当たり 3,500 ドル以上の節約になります。



体験の差別化要因

組織が Teams と Zoom の両方を使用する場合、その比較対象はコストだけではありません。参加者は、ユーザー体験の観点でも、以下のようないくつかの分野で Microsoft よりも Zoom に軍配を上げました。

- 通話の発信
- サポート
- 管理性
- 管理業務のセルフサービス処理
- 外部組織との連携
- 分析
- 稼働時間

要点

トレーニングやカンファレンス ルームのサポートにかかるコスト削減など、Zoom は皆様のさまざまな目的達成をサポートします。多くの組織で Teams が使われていますが、Zoom を導入することでより効率的かつスムーズな業務が可能になります。時間とコストを節約しながら、従業員の皆様が求めるシームレスな体験を提供できます。

百聞は一見に如かず！お客様の都合の良い日程で、弊社の製品スペシャリストが実施するライブデモのスケジュールを設定してください。

[ライブデモをスケジュール](#)

調査方法

- Metrigy 社は、2023 年 1 月～2 月に 517 の組織を対象に、ユニファイドコミュニケーション コストとベンダー体験について Zoom 委託による独自のグローバル調査を実施しました
 - インタビュー形式 3 件、電子的なアンケート回答 514 件を含む 517 件の回答
 - グローバルな対応範囲
 - 全業界におけるランダムなサンプリング調査
- Metrigy 社は仮説と質問を想起し、Zoom のプロジェクトチームと合同でレビューしました
- Metrigy 社はアンケート計画を作成し、調査結果の収集、データ分析、プレゼンテーションの作成（テクノロジーの傾向、コスト分析、ベンダー間のコスト比較を示すグラフや表など）を行いました
- Zoom は収集・分析された本データを独占的に使用するライセンスを所有しています